

先進国の首都にあって 電車で1時間で登山口に至ることのできる山は 珍しいと思います 高尾山はまさにそんな山です 中腹までケーブルカーもあり 健脚でなくても楽に山頂に立てて 眺望も良い...いろいろな要素で都民に人気のある山です 私も子どもの頃から何度も行きましたが 今でも楽しめる山です



これが完成した絵です



1、下絵は1.3mmの製図用シャープペンシルで描きます 実はもう少し小屋を中央寄りにしたほうが安定した構図になったと思います



4、影になっている部分は少しずつ濃くしていきます この構図では 画面左側から光が当たっていると意識して描きます



2、大抵の画は 空から塗っていきます この画では「パチダー・ブルー」と「ホリゾン・ブルー」を使いました



5、新緑の樹木の葉は 何種類かの緑の絵の具を 少しずつ重ねて仕上げます



3、遠くの山 地面 小屋の屋根など 全体的に均等に薄く塗っていきます 一部分だけを細かく仕上げようとしなくていいです



6、ギャンレル型屋根の小屋は この画の中では重要な存在です 屋根の角度が変わる所で 色を変えることが重要です